

ロジスティクスアセットマネジメント Logistics Asset Management

物流費削減を実施するに当たって企業が直面している課題

ビジネス環境の変化スピードが上がるにつれて、コスト削減にもスピードが求められるようになりました。

企業の経営課題が短期間のうちに、その姿を変える不確実な事業環境において、長期的なコスト削減に取り組むことは、企業にとって高いリスクを伴うようになったといえます。また、コスト削減に取り組みながらも期待通りの効果を得られないというケースが増えてきています。

経営者皆様が右記典型的な悩みを、抱える中で、不確実な中にもコスト削減に確かな効果を求めるとすれば、答えは『ロジスティクスアセットマネジメント(Logistics Asset Management)』にあると私達は考えています。

1. コスト削減するためのコストがかかる

- 内部にて実施したいが、実現までに時間がかかってしまう
- 外部業者(コンサルティング会社)を利用したいが、キャッシュフローが悪化してしまう
- 効率化を進める人員を雇用したいが、条件面で雇用が難しい

2. コスト削減を進める際の関係者が多すぎて、調整に時間がかかる

- 部門間の利害関係に影響を受ける
- アウトソース先の業界特有のしきたりに対応出来ない

3. コスト削減効果がなかなか出てこない

- 長年の商習慣での運用のため契約書の詳細を確認できていない
- 一部を削減できたとしても、追加コストが発生しトータルでは削減できていない
- コスト削減を実現するための仕組みになっていない(場当たりの対応)

4. 削減できているという先入観と不安

- アウトソース先に全てをまかせたつもりが、完全に委託できていない
- 何十年も前からの取引のため、業界水準の価格が判断できていない

5. 急激に商売が広がったため詳細な部分が見えない

- 急激な店舗展開・取引先増大のため納品ルートまで見切れていない
- とにかく物品を供給しなければならぬ状況の中、コストまで把握できない



確実なコスト削減を実現するための「事業機能型アセットマネジメント」という考え方

めまぐるしく変化するビジネス環境の中で取り組む業務変革においては、不確実な変革ゴールにむけて、いかに業務の高効率な運用を行うかが成功の鍵となります。しかしながら、多くの企業様では長年の商習慣や内部組織上での問題により効率的な運用が難しくなっているようです。

オリジネーションでは、高効率な業務運用を行うため、事業を行う一部の業務機能を「資産」と考え高効率な運用をという考え方を発想の起点としています。

ある事業機能の大幅なコスト削減や効率化を狙う場合、業務プロセスの一部や外注先の一取引のみを変えただけでは大きな効果は見られません。組織構造、プロセスだけでなく、その根幹にある大きな考え方の全てを変える必要性がでてきます。そこで、オリジネーションでは「事業機能」そのものを資産としてお預かりし、磨き(改革の実行や取引先との交渉実施)、運用させていただくことで、大幅なコスト削減や効率化を実現することを目指します。

■事業機能型アセットマネジメントの特色

	【特色となるポイント】	【詳細内容】
I	成果報酬型手数料	▪ 手数料はコスト削減額の中からお支払いいただきます (※手数料に関しては年間の削減額を対象としております)
II	初期費用の融資	▪ 初期費用(移管や削減施策実行費用)に関しては1000万まで融資致します (※不動産がからむ場合は別途要相談)
III	短期間でのコスト削減	▪ 開始から3ヶ月で月次での支払いに削減効果を出します

ブルービットターンアラウンド株式会社が提供する新事業機能型アセットマネジメントサービス

■サービス概要

ロジスティクスアセットマネジメントサービス (Logistics Asset Management) は、「事業機能を資産としてお預かりし運用すること」をコンセプトとしています。

従来の外部業者 (物流会社、運送会社) との取引の場合、各社個別に契約条件を設定し、個別に管理・運用を行っているかと思えます。また、物量が多くなった際、納品が困難になることをおそれ、複数社にまたがった外部業者との契約を実施していることが多く見受けられます。しかしながら、複数社での取引は、契約形態の複雑さを促進させ、結果、管理できないことがコスト増につながってしまうことがあります。

本サービスにおいては、外部業者との間にアセットマネジメントを設置し、複雑になった各外部業者との契約形態・請求支払を管理・運用させることで、徹底したコスト削減を兼ね備えた業務運用を実現します。

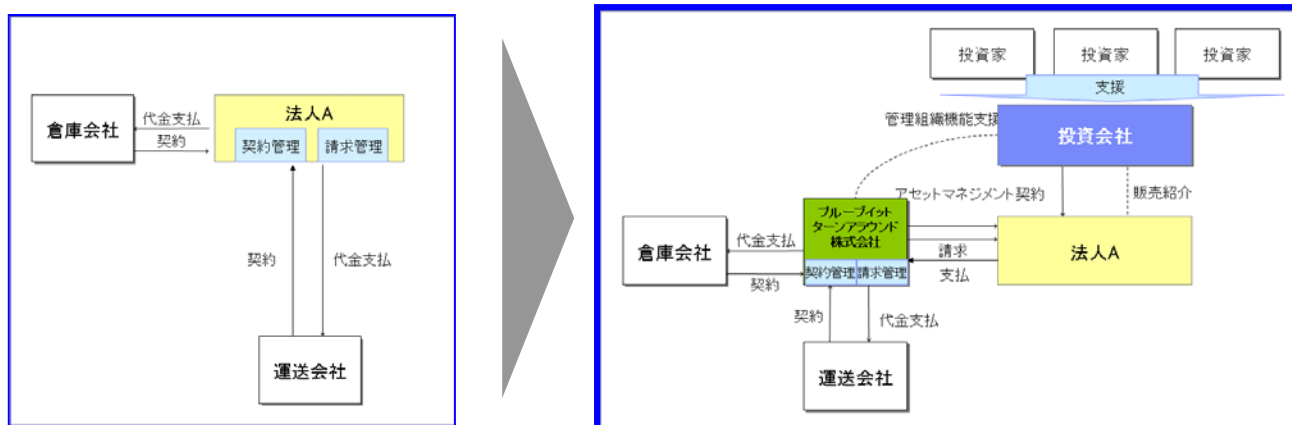
また、即効性のあるコスト削減施策を進めるため、アセットマネジメントであるオリジネーションから外部業者へコンサルタントを投入し、実務レベルでの具体的な現場効率化を実現させます。

具体的な進め方としては、まず短期間のうちに課題仮説立案～改革方針の策定・効果試算を行い、効果の高い施策を打ち出します。打ち出した施策を実施する中で、環境の変化に応じてクイックに、課題仮説の検討に戻り、施策の精度向上を図ります。

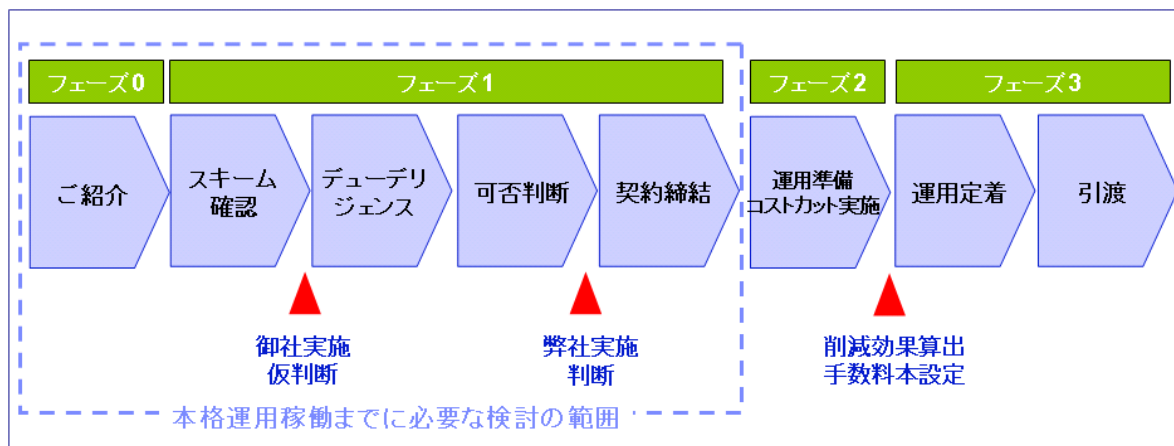
スピーディな Try & Error サイクルの繰り返しにより、コスト削減における悩みを解決し、継続的なコストを抑制した物流運用の実現を実施いたします。

お客様が単独でコスト削減の PDCA サイクルを推進する場合と比べて、実行までのスピードを加速させると同時に施策の成功確率を向上させることを目指しています。

■事業機能型アセットマネジメントサービスを利用した変革スキーム



■事業機能型アセットマネジメントサービスの進め方



問い合わせ先:

ブルービットターンアラウンド株式会社

東京都中央区銀座 2-12-12 たちばなやビル 3 階
TEL: 03-6435-0573
FAX: 03-6893-7393

担当先:

平井倫太郎
Mail: rintaro.hirai@prvitta.com
Tel: 090-2531-6793